

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
一. 中小企業者の経営基盤の強化及び経営革新の促進				
<p>〔施策の概要〕 グローバル化が進展し経済環境が大きく変化するなか、中小企業が直面する経営課題はより多様化・複雑化しており、安定的な事業継続を図るためには、経営基盤の強化や経営革新の促進が重要。そのため、本府としては商工会・商工会議所等を通じた小規模事業者等の経営の安定・改善・革新に向けた取組みへの支援や、「中小企業新事業活動促進法」に基づく経営革新計画の承認を行うなど、中小企業者の経営力向上をサポートしている。また、府内投資促進補助金などのツールを用い、大阪でがんばる中小企業の投資促進を通じて経営基盤の強化を図っている。また、商店街の活性化については、波及効果の高いモデル事業等を実施している。</p>				
小規模事業経営支援事業	1,971	1,969	商工会・商工会議所等と連携し、小規模事業者が経営の安定・改善・革新に向けた取組みができるよう支援するとともに、まとまりとしての地域産業の活性化を支援。	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営相談事業においては、カルテ方式により、事業者の課題把握から支援結果の把握に至る支援過程の記録を行い、支援実績や成果の[見える化]を実施(カルテ化事業者数 13,190件(見込)) 地域活性化事業においては、戦略性・実効性ある事業及び支援メニューの標準化や単価設定により、効果の高い事業を実施 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <p>事業再構築の成果を検証しながら、事業者にとって、より効果的なサービスとなるよう、引き続き改善を図っていく。</p>
中小企業新事業活動促進支援事業	4	3	中小企業の経営革新を促進するため、「中小企業等経営強化法」に基づき、経営革新計画の承認を行うとともに、金融機関等と連携し、承認企業の販路開拓・マッチングなどを支援。	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営革新計画承認件数 127件 申請企業の掘り起こしのため、金融機関、支援機関と連携し経営革新セミナー等を21回実施した。 承認企業の計画目標達成のため、戦略マーケティング等に関する講座を6講座(16回)実施した。 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <p>引き続き金融機関、支援機関と連携し、申請企業者の掘り起こし、計画達成に向けた支援を行うとともに、利用拡大のためのPR手法を検討していく。</p>
中小企業組織化対策事業	90	89	中小企業組合において事業活性化に向けた取組みができるよう、中小企業診断士等の民間専門家を派遣するなど、組合事業を通じた中小企業等への経営支援を実施。	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決を図る中小企業組合が支援先を選択し、府から中小企業団体中央会指導員、中小企業診断士等の専門家を派遣し、課題解決を支援 支援実施 319件 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <p>利用者満足度調査や支援実績の分析などの評価・検証を行い、各専門家に提示し、中小企業組合に対する支援サービスの向上を促す。</p>

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
一 ・ 中小企業者の経営基盤の強化及び経営革新の促進				
商店街サポーター 創出・活動支援事業	17	14	<p>○コーディネート事業 地域商業の活性化等につながるアイデアをもつ団体などを「商店街サポーター」として募集し、広く大阪全体の商店街とマッチングさせることにより、多様な取組みを誘発。</p> <p>○課題解決プラン事業 府から提示した課題の解決につながるプランを募り、先導的モデルとなり得る取組みの創出とともに、その成果の波及をめざす。</p>	<p>【実施状況】</p> <p>○コーディネート事業 平成28年度は、4件の新規アイデア応募があり、7件についてマッチングが成立。 〔実現したアイデアの例〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規客が増える商店街ホームページの作り方セミナー ・石のハンコ(篆刻)の体験ワークショップ及びハンコ職人の実演 ・バルーンパフォーマーによるバルーンパフォーマンス など <p>○課題解決プラン事業 平成28年度は、15件の提案応募があり、コンテストにより優秀プランを5件選定し、実証事業を実施。年度末に成果発表会を開催し、成果波及に努めた。 〔優秀プラン〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラストマップ・観光ルートマップ・防災避難マップを用いた、商店街の利便性及び集客力向上事業 ・商店街サポーターが主体となる空き店舗の有効活用と新規出店者の開業支援 ・インバウンドサポート事業 ・東北のアンテナショップ構築事業 ・amami(あまみ)でimama(良ーママ)の多世代交流プロジェクト <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】 事業成果については、市町村、商工会等の商業担当者及び金融機関、商店街リーダー等を対象にした商業施策研究会や、商業団体の勉強会などの場を活用して、波及に努めていく。</p>

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
一・中小企業者の経営基盤の強化及び経営革新の促進 地域連携型商機能強化モデル創出事業	12	8	「商業機能の強化」に重点を置き、地域ニーズを踏まえた商店街の集客力向上と、その先導役を担う魅力ある個店づくりに同時に取り組む事業モデルを創出。	<p>【実施状況】 平成28年度は、8件の商店街から応募申請があり、3件の商店街を選定し、商店街全体の集客事業と個店の魅力づくりに取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○玉造日之出通南商店街協同組合(大阪市) <ul style="list-style-type: none"> ・真田まつり、バレンタインチャリティーフェア、まちなかミュージアムの開催 ・専門家のアドバイス及び住民アンケートによる個店の魅力向上 など ○美原本通り商店街振興組合(堺市) <ul style="list-style-type: none"> ・農業オープンカフェ みっばら をオープン ・モニター隊の提案による個店の魅力向上 など ○橋波商店連合会(守口市) <ul style="list-style-type: none"> ・5時から招店街の開催 ・イベントへの積極的な参加や子供向け商品開発による個店の魅力向上 など <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】 事業成果については、市町村、商工会等の商業担当者及び金融機関、商店街リーダー等を対象にした商業施策研究会や、商業団体の勉強会などの場を活用して、波及に努めていく。</p>

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
一 中小企業者の経営基盤の強化及び経営革新の促進 企業立地促進補助金 (府内投資促進補助金)	295	135	既存工業集積地の維持・発展に向け、市町村の振興やまちづくり施策と連携し、ものづくり中小企業等の投資や府内外からの企業立地による産業の促進を図るため、工場又は研究施設の新築や増改築を行う企業に対し補助を行う。 ○府内投資促進補助金 ・補助率5% (府内に本社、工場又は研究開発施設を持つ企業は10%) ・補助限度額:投資に対する補助 3千万円 法人事業税に対する補助 2千万円	【実施状況】 ○府内投資促進補助金(※予算額及び決算額ともに中小企業に対する額) ・補助金交付実績 15件/134,711千円 ・新規交付決定実績 12件/216,059千円 【実施状況を踏まえた今後の取組み】 平成25年度から、本制度を中小企業に特化して効率的な運用を図っており、引続きものづくり中小企業等の投資を促進していく。

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
二. 中小企業の創業及び新たな事業の創出の促進				
<p>〔施策の概要〕</p> <p>起業・創業は、産業の新陳代謝を活性化させ、経営資源の有効活用を図り、雇用を創出する上で不可欠。また、新たな事業創出の促進は、事業の再生や成長の観点からも重要な課題である。そのため、本府としては、ものづくり企業の総合的支援拠点であるMOBIOで相談など実施するほか、府立産技研による「提案型」の技術支援、産学官連携による支援、新エネルギー・ライフサイエンス等の成長分野への参入や技術開発に対する支援など各種事業を通じて、中小企業の創業や新たな事業の創出を促進する。</p> <p>また、市場ニーズを的確に捉え、成長可能性のある新ビジネスを生み出すため、協働・協創の場であるプラットフォームを通じた創業、第2創業を支援。</p>				
北大阪・彩都の ライフサイエンス推進事業	12	10	<p>オール大阪の産学官連携により、「大阪バイオ戦略」を着実に推進し、世界トップクラスのバイオクラスターの形成をめざした取組みを推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 研究シーズ、企業ニーズの発掘による顧客化の推進 国際見本市出展、クラスター連携強化推進 企業間のマッチングやアライアンスの促進 	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業訪問等による研究シーズ・企業ニーズの発掘: 378件 大阪バイオファンド投資実績: 0件(これまでの総投資:10件) 国際見本市(海外)への参加 面談件数: 51件 海外クラスター等交流 クラスター等来訪件数: 13件 国際展示会(国内)出展 バイオテック 2016(総来場者数:9,335名、504社出展)へのブース出展 バイオジャパン 2016(総来場者数: 15,133名、568社出展)へのブース出展 マッチングやアライアンスの促進 ネットワークを通じた情報提供件数: 119件 ベンチャー企業等の競争的資金獲得件数: 11件 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <p>大阪バイオ戦略による具体的な取組みとして、バイオベンチャーやものづくり企業等の研究開発からその実用化までをサポートし、事業環境の整備に努める。</p>
医療機器研究開発支援事業	16	11	<p>府内の医療機器分野の事業化を目指す中小企業への補助を通じて、医療機器の開発を支援し、大阪の産業競争力の強化を図る</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方創生推進交付金活用事業 医工連携により、医療機器の開発を行う中小企業や複数の企業等で構成されるグループに対して、医療機器分野の開発に係る費用の1/2補助 補助金交付決定事業者: 4社(新規採択なし) <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <p>府内中小企業の技術力を活かした新しい医療機器実用化の成功事例の創出を図る。</p>

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
二 中小企業の創業及び新たな事業の創出の促進 新エネルギー産業の成長促進	43	36	世界で需要拡大が期待される「蓄電池分野」と地球温暖化対策に資する新たなエネルギーとして注目を集める「水素・燃料電池分野」をコア事業と位置づけ、大阪からビジネス創出・産業集積を図る。 ・バッテリー戦略研究センターによる先進的なビジネスモデル創出や実証プロジェクト支援、国家戦略特区に向けた取組み ・水素の供給・活用に係る大阪発の新たなビジネス創出・産業振興と水素ステーション整備事業者の支援 ・バッテリーやスマートエネルギーなどの新エネルギー関連分野への中小企業の参入・研究開発支援	【実施状況】 ・蓄電池・水素、燃料電池国際カンファレンスin大阪の開催[海外からの講師8名、参加者293名]により、参加企業等とのネットワークを構築。 ・H2Osakaビジョン推進会議において、関西圏でのFCバス導入に向けた検討や業務用燃料電池の府内実証決定の発表など、事業化に向けた企業間交流が加速。 ・中小企業の新エネルギー関連分野への参入促進のためのセミナー、戦略的技術提案ワークショップを開催。 ・大阪スマートエネルギーパートナーズ事業を通じて、中小企業の技術シーズと大手・中堅企業の技術シーズのマッチング(51件)をコーディネート。 ・バッテリー戦略研究センターが中心となって、特区エリアなどへの企業進出に向けた相談を受け、蓄電システム関連企業など4件の誘致実現に向けて調整中。 【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・蓄電池関連産業の創出・国際競争力の強化のため、蓄電池を電源とするロボットの社会実装に向けた取組みを進め、大阪での新たなビジネス拡大を図る。 ・水素社会の実現を目指し、先進的な水素プロジェクト創出に向けた取組みを進め、大阪での新たなビジネス拡大を図る。 ・意欲あるものづくり企業の新エネルギー分野への参入から、製品開発やビジネス化までの一貫支援に取り組む。

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)					
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み	
一 中小企業の創業及び新たな事業の創出の促進	地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所の運営	(運営費 交付金) 1926 (施設整備費補助 金) 18	(運営費 交付金) 1928 (施設整備費補助 金) 17	24年4月に地方独立行政法人化した府立産業技術総合研究所の業務の財源である運営費交付金及び施設整備費補助金を交付。 ものづくり中小企業の「テクノ・パートナー」として、「提案型」の企業支援等、より積極的に技術支援等を実施。	【実施状況】 ・技術相談: 69,586件(うち来所相談16,331件) ・依頼試験・機器開放: 15,717件 ・受託研究: 430件 【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・平成29年4月1日より、地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所と地方独立行政法人大阪市立工業研究所の合併法人である、地方独立行政法人大阪産業技術研究所が設立。 ・技術支援や研究開発のポテンシャルを高め、大阪産業の成長を牽引する知と技術の支援拠点を目指す。
	大阪府ものづくり支援拠点(MOBIO)推進事業	62	62	ものづくり企業の総合的支援拠点として、常設展示場の運営を始め、販路開拓や産学官連携の支援、ものづくり人材の育成など各種事業を展開。	【実施状況】 ・来館者数 29,107人(H27 26,526人) ・ワンストップ相談件数 6,199件(H27 5,362件) 【実施状況を踏まえた今後の取組み】 「MOBIOものづくり支援アクションプラン」に基づき、引き続き施設に人を呼び込む施策等を実施し、ものづくり中小企業の変革と挑戦を支援する。
	ものづくり支援強化推進事業	19	17	意欲ある中小企業が新技術や新製品を市場へ投入していくための仕掛けを構築。 また、成長戦略の両輪となる地域の中小企業の支援戦略の打ち出しと府内をあげた支援体制を整備。	【実施状況】 ○新分野・ニッチ市場等へ新たに参入する中小企業のプロジェクトを選定し事業化までを支援 ・採択事業数:5件 ○「産学公民金」の連携強化を図る ・「EGおおさか推進ネットワーク」の設置(参画数:105機関300名) ・「地域経済コンシェルジュ養成研修」の開催(研修修了生:24名) ○他地域との連携による交流、マッチング事業の実施等 【実施状況を踏まえた今後の取組み】 「MOBIOものづくり支援アクションプラン」に基づき、引き続き企業家精神あふれる地元の企業が長生きして繁栄できるようなビジネス環境を整備する。

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)					
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み	
二 中小企業の創業及び新たな事業の創出の促進	大阪ものづくりブランド構築支援事業	3	3	大阪のものづくり力のブランドイメージを高めるために、府内ものづくり中小企業の優れた技術に裏打ちされた創造力にあふれた製品を認証するとともに、ブランド化のためのスキーム構築や広報、事業者の動機付けとなるモデルを情報発信。 ・フェイスブック制作、募集チラシ等の作成 ・府内産消費財の認証 ・認証製品の販路支援(他機関との連携)等	<p>【実施状況】</p> <p>○応募状況(応募期間:平成28年5月16日～平28年9月16日)</p> <p>・応募総数 28社 28製品</p> <p>＜部門内訳＞ ①新製品開発部門 11製品 ②クリエイティブワーク部門 8製品 ③地場・伝統技術部門 9製品</p> <p>○認証結果</p> <p>・認証製品 14社 14製品</p> <p>＜部門内訳＞ ①新製品開発部門 3社 3製品 ②クリエイティブワーク部門 5社 5製品 ③地場・伝統技術部門 6社 6製品</p> <p>・ロールモデル(優秀優良製品) 2社 2製品</p> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <p>「MOBIOものづくり支援アクションプラン」に基づき、引き続き認証制度の普及に取り組むとともに、さらに認証製品を増やす。</p>
	ものづくりイノベーション推進事業	16	14	ものづくり企業のイノベーションを創出するため、産学官の支援機関・ものづくり企業で構成する「大阪ものづくりイノベーションネットワーク」を通じて、成長有望分野における技術開発を、プロジェクトの創出から事業化まで支援。	<p>【実施状況】</p> <p>○ものづくりイノベーションネットワークの構築 (支援機関会員:236機関、企業会員:1,151社)</p> <p>○技術開発プロジェクトの支援</p> <p>・提案16件⇒認定11件 連携型開発枠:7件(うち1件は認定のみ)、基盤技術開発枠:4件(うち1件は認定のみ)</p> <p>・助成金執行額 連携型開発枠:8,982千円、基盤技術開発枠:4,000千円</p> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <p>「MOBIOものづくり支援アクションプラン」に基づき、引き続き情報発信と技術交流を通じ、中小企業の技術高度化と事業化を支援。</p>

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)					
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み	
二 中小企業の創業及び新たな事業の創出の促進	大阪起業家スタートアップ事業	30	20	府内の官民の起業支援機関を活用した有望創業者の発掘とハンズオン支援とを組み合わせ、ビジネスプランから成長過程に至る一貫した創業者支援を実施。	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ビジネスプランコンテストを開催し、将来の大阪経済を担う有望な起業家を発掘 <ul style="list-style-type: none"> ・推薦機関からの推薦 42者⇒受賞9者 ・受賞者に対して目標達成型補助金の交付 12,000千円(計12者) [1者あたり年上限1,000千円×3年間] ・個別支援(2年間) <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <p>公民の支援機関のネットワークを活かして創業機運を醸成し、有望起業家を発掘するとともに、行政課題・社会課題の解決に資するビジネスプランの部門を新設し、産業化戦略センターなど庁内部局と連携しながら、起業家のさらなる成長を支援する。</p>
	新事業創造プラットフォーム事業	10	9	<p>日常の中で感じる気づきや課題をもとに、未来のビジネスアイデアを作り、企業が持つノウハウや人材と掛け合わせて、新しいビジネスを創出する事業。</p> <p>新規事業に意欲のある事業者等を対象に、フォーラム及びワークショップを開催し、社会的課題を解決するサービスなど、消費者の潜在的ニーズを充たす新しい商品・サービスの開発を支援。</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○28年度テーマ「賑わいから生まれるビジネス」及び「働く人を支えるビジネス」 <ul style="list-style-type: none"> ・フォーラム及びワークショップの開催 開催回数 14回、延べ参加人数 約300名 ・本事業専門のプロジェクトリーダーによる個別の事業化支援を実施 事業化に向けた支援プロジェクト件数 5件 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○29年度は、IoTを中心にテーマを設定。
	成長志向創業者支援事業	13	11	<p>株式上場をめざす成長志向のベンチャー創業者に対し、既に成功した起業家等による個別指導等の支援を実施し、成功者が次の挑戦者を支援するベンチャーエコシステムの構築を促進。</p>	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○上場をめざすベンチャー企業を積極的に支援 <ul style="list-style-type: none"> ・応募55社から20社を選定し支援 ・関西で活躍する成功起業家10名の参画を得た個別指導の実施 ・在阪ベンチャー支援機関と連携しつつ、グループワーク18回、月次ミーティング(プレゼン研修、事業活動進捗管理等)7回、成功者講演会3回の実施、支援専門家の派遣体制の構築等。 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○29年度は大阪府市合同の説明会を開催する等、大阪市をはじめ、公民の支援機関と連携し、効果的に事業を行う。

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
三. 中小企業に対する資金供給の円滑化				
<p>〔施策の概要〕 中小企業の健全な事業の振興・発展を図るため、経済的・社会的な環境の変化に対応できるよう金融面のセーフティネットを構築するとともに、中小企業の元気アップを後押しする政策融資の展開が必要。そのため、中小企業の経営安定を図るための経営安定サポート資金や、小規模企業サポート資金、開業サポート資金、チャレンジ応援資金などの成長支援型融資の展開により、中小企業の資金ニーズに応じた様々な融資メニューを通じて、資金面から中小企業を支援。</p>				
制度融資の実施	365,742	273,713	様々に頑張っている府内中小企業者に対して、事業に必要な資金を融資 ○融資枠 6,000億円 (災害等対策資金1,000億円を含む) ○中小企業の元気アップを後押しするための成長支援型融資 ・小規模企業サポート資金、開業サポート資金(融資枠450億円) ・チャレンジ応援資金(融資枠 2,050億円) →金融機関提案型、設備投資応援融資、法認定型、経営力強化資金 ○経営安定を図るためのセーフティネット融資 ・経営安定サポート資金(融資枠2,500億円)	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・融資額 2,957億円 ・セーフティネット保証5号指定業種の範囲が平成27年度と比較して減少しており、経営サポート資金の利用が減少する一方で、成長支援型融資であるチャレンジ応援資金の実績が増加したことから、制度融資全体の実績は前年度とほぼ同水準となった。 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <p>平成29年度も引き続き、経済・金融情勢等の変化にも対応できるよう金融セーフティネットを維持するとともに、金融機関提案型融資や設備投資応援融資などにより、頑張る中小企業者のチャレンジを応援していく。</p>

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
四. 中小企業の事業活動を担う人材の確保及び育成				
<p>〔施策の概要〕 中小企業の振興を図るためには、大阪産業を支える中小企業の事業活動を担う人材の育成・確保を支援していくことが重要。 そのため、本府としては、産業振興と一体となった産業人材の育成や、「OSAKALごとフィールド」を核とする若者と中小企業をつなぐマッチング支援、女性の就業促進、障がい者など就職困難者に対するきめ細かな就業支援を実施している。</p>				
OSAKALごとフィールド運営事業	196	189	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークとの一体的実施による就業支援 ・中小企業の人材確保支援機能の強化 ・若者等の職種志向の転換や製造業等の魅力発信 	<p>【実施状況】 ○OSAKALごとフィールドの来館者数 28,229人 就職者数 7,733人 登録企業数 296社 (H29.3.31現在の累計登録企業数:5,616社)</p> <p>○若者等の職種志向の転換や製造業等の魅力発信に取り組むため、業界団体や行政機関、金融機関等で構成する「大阪人材確保推進会議」を設立</p> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・OSAKALごとフィールドのリニューアルにより、女性、若者、高齢者、障がい者など求職者のニーズに応じたきめ細かな就業支援を行うとともに、若者や女性求職者の特定業種・職種へのこだわりへの対応や、就職に困難性を有する求職者への支援、人材確保を必要とする業界などと協働した人材確保支援などに取り組む。</p>
女性の就業促進事業	46	45	<p>女性の就業機会拡大のための取組みを実施。</p> <p>主な取組みは以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・OSAKALごとフィールドを軸として、働きたい女性の就業を支援 ・「企業主導型保育事業」を活用した事業所内保育施設の設置支援 ・働く女性に関するルールブックを作成するとともに、セミナーを開催し女性の職場定着を支援 ・自信がないなどの理由で具体的な就職活動に結びついていない女性を就業に誘導する ・女性が輝くOSAKA実現プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ①働き続ける力を身につける新たな人材育成プログラム開発 ②女性の働く機運の盛り上げ 	<p>【実施状況】 ・OSAKALごとフィールド「働くママ応援コーナー」において就活と保活の支援を実施 ・ワーキングウーマン応援事業(働く女性のための労働相談会、セミナーの開催、女性のための働くルールブックの配布) 相談者数25人、情報提供数:892件、セミナー受講者:81人、ルールブック配布数:5万部 ・ウーマンブリッジOSAKA 2017において、女性の働くを応援するワンストップ相談会、女性求職者及び企業向けセミナーを実施 セミナー等受講者数 延べ448名 ・「企業主導型保育事業相談窓口」における相談対応件数:1,591件 うち府内35施設についてH28年度中に整備費の助成が決定 ・若年女性経済的自立支援事業 就職決定者数:108名 ・新たな人材育成プログラム開発事業における、プログラムPRイベントと実証実験を実施 参加者数:671名</p> <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】 開発したプログラムを活用したセミナーや職業訓練を実施する</p>

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)					
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み	
四 中小企業の事業活動を担う人材の確保及び育成	若者安定就職応援事業	35	34	<p>金融機関や市町村等と連携した就職支援、若手社員の定着支援などを通じ、若者と地域の優良な中小企業の結びつけを促進。また、大阪の基幹産業である、ものづくり企業の魅力発信を行う。</p> <p>主な取組みは以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続的な就職支援体制の構築や、金融機関等と連携した合同説明会の開催による優良な中小企業と若者とのマッチング、社会人基礎力向上研修などの実施 ・市町村との共催による就職支援の実施 ・ものづくり中小企業と高校生とのインターンシップの実施 	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○就職支援対象者の安定就職者数:742名 ○支援対象企業の開拓:754社 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金融機関等と連携した合同企業説明会や中小企業の良さを伝えるセミナー等を実施し、大企業・事務職志向の強い大卒生等と人材不足業種を中心とした中小企業のマッチングを促進する ・高校生を対象にしたものづくり企業へのインターンシップなどを通じて、職業観の早期醸成、ものづくり企業への理解促進を図る
	UIJターン就職の促進	233	231	<p>東京圏の一極集中の是正と府内中小企業の活性化を目的に、大阪への人材還流事業を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京圏において、UIJターン就職セミナーや企業面接会などを実施し、大阪へのUIJターン就職希望者と府内中小企業のマッチングを行う ・大阪へのUIJターン就職希望者に対して、住まいや暮らしに関する相談業務や情報提供、東京圏の優秀な人材等と中小企業を結びつける就業体験を実施 ・インターンシップ等により、就職活動前の大学生と地域の優れた中小企業が直接接触する機会を提供することで、大阪府内の中小企業において働き続ける若年人材を確保する ・中堅・中小企業が自社の新たな成長に向けて必要な人材ニーズを明確にし、それを実践できる「プロフェッショナル人材」の採用をサポート 	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おおさかUIJターン促進事業における、UIJターン就職希望者と府内中小企業のマッチング数:66名 ・おおさか地域しごと支援センターへの移住等の相談件数:360件 ・東京圏の優秀な人材などに対して、大阪でチャレンジしたくなるような尖った仕事や、魅力的な就業体験の場を提供する就職体験プログラム参加者数:98名 ・東京圏のUIJターン希望者に対して、大阪での生活をイメージできる情報発信を行う移住促進フェアを実施 開催数:2回 来場者数:764名 ・就職活動前の大学生と地域の優れた中小企業を結びつけるインターンシップ等参加企業数:50社 参加大学数:16大学 参加学生数:82名 ・大阪府プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業相談件数:315件 成約件数:84件 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方創生推進交付金などを活用しながら、東京圏等における人材の早期母集団形成や大阪企業の魅力発信を実施していくとともに、東京圏等の人材と府内中小企業との結びつけを行っていくことで、府内中小企業の活性化に寄与していく ・プロフェッショナル人材戦略拠点の活動を通じ、大阪における外部人材活用の機運の醸成を図っていく

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)					
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み	
四 中小企業の事業活動を担う人材の確保及び育成	高等職業技術専門校の運営	576	513	府内の高等職業技術専門校(5校)の運営 ・北大阪校、東大阪校、南大阪校を産業人材育成校とし産学官連携を推進。 ・在職者向けの訓練を実施	【実施状況】 ・府内の高等職業技術専門校(5校)を運営し、求職者及び在職者を対象とする職業訓練を実施した。 求職者対象の訓練受講者数: 908人(入校者数) 在職者対象の訓練受講者数: 1,381人 【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・引き続き高等職業技術専門校を運営する ・北大阪校・東大阪校・南大阪校の産業人材育成の拠点化などに取り組む
	大阪障害者職業能力開発校の運営	500	452	大阪障害者職業能力開発校における訓練をはじめ、同校の特別委託訓練として府内6施設で職業訓練を実施。	【実施状況】 大阪障害者職業能力開発校を運営し、求職者及び在職者を対象とする職業訓練を実施した。 ・求職者対象の訓練受講者数: 115人(入校者数) ・在職者対象の訓練受講者数: 38人 【実施状況を踏まえた今後の取組み】 引き続き大阪障害者職業能力開発校を運営する。
	離職者等再就職訓練の実施	1,012	845	求職者や離職者等に対する職業訓練の機会を確保し、早期の再就職につなげていくため、民間の教育訓練機関等を活用した職業訓練を実施 ・28年度定員 5,290人	【実施状況】 ・受講者4,115人 【実施状況を踏まえた今後の取組み】 ・国の内示を受けて29年度の計画定員を5,290人に設定 ・訓練ニーズ、就職率等を踏まえた科目の設定 ・人材確保を必要とする分野のニーズを踏まえた新たな科目の設定

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
五. 中小企業の販路等の拡大				
<p>【施策の概要】 販路開拓は中小企業が生き残って行く上で大きな課題であるが、中小企業の多くは資金や人材などに限りがあり、中小企業だけで全てを行うのは限界がある。また、信用力の面でも大企業に比べて不利であるため、行政による信用力の補完や商談機会の創出などが不可欠である。 そのため、本府としては、大規模展示商談会等における「ものづくりのまち・大阪」のプロモーションや内外からの引き合いに一括対応する窓口の設置などを行い、大阪のものづくり中小企業の技術・製品情報を内外へ発信するとともに、販路開拓を支援している。</p>				
ものづくり企業の販路開拓支援事業	43	42	大規模展示商談会等における「ものづくりのまち・大阪」のプロモーションや内外からの引き合いに一括対応する窓口の設置などを行い、大阪のものづくり中小企業の技術・製品情報を内外へ発信するとともに、販路開拓を支援。 ・ものづくりB2Bネットワークの運営 (H21.4～) ・大規模展示商談会出展支援補助 等	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模展示会におけるものづくりのまち大阪のプロモーション:5回実施 ・B2Bネットワークへの依頼件数 : 390件 ・大規模展示商談会出展補助件数 : 22社(会期内商談件数:2,560件) ・ものづくりプロモーションツールの英語版WEBサイト(掲載企業:160社)により、海外販路開拓についても展開 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後とも様々な機会を通して、国内外に向け情報を発信し販路開拓を支援する。

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
六. 中小企業の国際的視点に立った事業展開の促進				
<p>〔施策の概要〕 グローバル化の進展による競争の激化により、海外展開を図ることは中小企業にとっても例外ではなくなっている。特に、今後の発展のためには、成長著しいアジア等の新興市場を取り込むことが喫緊の課題である。 そのため、本府としては、現地政府、企業、メディアに直接、大阪企業の魅力をアピールするとともに、経済分野におけるアジアをはじめとする地域との交流を促進する。また、海外で活躍する民間企業等に業務を委託し、海外ビジネスに関する各種相談をはじめ、現地視察のサポート、ビジネスマッチングに関する相談など、府内企業の国際ビジネス支援を実施している。</p>				
海外トッププロモーション事業	6	5	アジアのみならず、全世界を視野に入れ、知事の発信力を最大限に活用し、現地政府、企業、メディアに直接、大阪企業の魅力をアピールするとともに、今後の経済交流の拡大を促進。	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28年9月、水素・燃料電池関連産業のビジネス展開を促進するため、カナダに知事団を派遣。 ・オンタリオ州(トロント) 水素・燃料電池分野の大手企業(カナダ2番目の大手)に大阪企業とのビジネスマッチングを要請。 あわせて、州政府に対しても協力を要請。 ・ブリティッシュコロンビア州(バンクーバー) 水素・燃料電池分野の大手企業(カナダ最大手)に大阪企業とのビジネスマッチングを要請。 州政府とはエネルギー分野での現地企業と大阪企業との商談促進のための覚書を締結。 ・続いてH28年11月、アメリカ(ワシントンDC、ロサンゼルス)、カナダ(バンクーバー)に企業団を派遣、現地企業と商談。 (企業団:8社参加、商談機会提供:104件) <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地・大阪の関係政府機関・経済団体と連携し、企業交流促進のフォローアップを行っていく。
ビジネスサポートデスクの運営	13	12	海外で活躍する民間企業等に業務を委託し、海外ビジネスに関する各種相談をはじめ、現地視察、ビジネスマッチングなどの府内企業の国際ビジネス支援を実施。	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地情報収集のほか、府職員等の出張支援、府内企業の国際ビジネス支援に関する個別の対応等、府の海外拠点としての役割を果たしている。 ・実績:府業務支援68件、府内企業支援157件 ・トルコを廃し、新たにマレーシアに設置 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も、利用拡大に向けて金融機関との企業情報の共有や、ビジネスセミナーや展示会等でのデスク利用PRなどに取り組む

平成28年度 中小企業の振興に関する施策の実施状況

事業分類 (「大阪府中小企業振興基本条例」第四条の分類による)				
事業名	28予算額 (当初)	28決算額 (見込)	事業概要	実施状況(主なもの)・今後の取組み
六・中小企業の国際的視点に立った事業展開の促進 海外事務所の運営	22	22	府内の企業が上海をはじめとする中国との貿易や企業進出をする際の情報提供などのサポートを実施	<p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国政府機関への訪問・調整 183回 ・個別企業支援 146社(延べ 309社) ・府内企業商談件数 817件 <p>【実施状況を踏まえた今後の取組み】</p> <p>上海市周辺にもネットワーク地域を拡大、現地ネットワーク構築により収集した情報を活用して、企業支援を行う</p>